

# 西光寺だより

第九十六号 平成三〇年八月一日発行

暑さ厳しい八月となりました。本当に毎日暑い日が続きますが皆様体調な  
ど崩されておりませんか。しょうか。

少し前には大阪北部地震・西日本豪雨災害と、台風といった自然災害も続  
き、今でも大変な生活を送られている皆様方には、心からお見舞い申し上げ  
ることでございます。

夏は子供達の楽しそうな声、太陽の暑さ、蝉の声、水の冷たさ、雲の流れ、  
普段なかなかゆつくりと感ずることのできない自然の営みを思うと、同じ自  
然とは思えないですが、人間の思うようにはいかないはかり知れない力を感  
ずることあります。

八月はお盆の季節であります。お盆とは、「盂蘭盆経（うらぼんきょう）」  
というお経文が由来となっており、餓鬼道に落ちた母を救うために目連尊者  
というお坊さんが七月十五日（僧侶たちが修行を終える日）にお釈迦様の教  
え通りに僧侶たちに衣食住を振る舞ったとされています。そして、皆へ食事  
を施すことにより無事にお母さんは救われ、皆も踊ったように喜んだ（歓喜）とい  
うお話であります。また、その喜びの踊りが盆踊りとされており（諸説あり）、  
お盆とは亡き方を偲ぶ仏事だけではなく、夏の風物詩として日本の文化ともなっ  
ているのであります。

浄土真宗でのお盆、『盂蘭盆会』（『歓喜会』）とは「亡き方がその時だけある  
ところからこちらに戻って来る」とする他の宗旨とは違い、私自身が浄土に往生  
された亡き方々を偲ばせて頂く仏事です。つまり亡き方が来るのではなく、  
私の気持ちや亡き方に向けられているのです。そして、今の私のいのちがあるの  
も亡き方や多くのお陰様であり、それを阿弥陀さまが気づかせて下さったことへ  
の感謝と同時に、亡き方を偲び感謝させて頂く仏縁であります。

慌ただしく過ごす日々の中、心静かに自らのいのちと向き合う時間、亡き方か  
らいただいた大切なご縁と感じたいものであります。

合掌

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 日（水）

孟蘭盆会法要（中止）

※大阪北部地震の影響で本堂内仏具の修復が間に合わないため今年度  
は中止とさせて頂きます。よろしく願いいたします。

・九月 在家報恩講

・九月 十九 日（水）

大谷本廟墓参（みのり講・穂積講の方）

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。  
行かれない方は千円を西光寺、又は出席される方におことづけ  
頂きますようお願いいたします。年に一度の皆さままでの大谷本廟墓参、  
お参り致しますよう。

・九月 二十七日（木）

仏教婦人会報恩講

午後一時

西光寺本堂